FUJITSU Public Sector Solution
安否情報収集・提供システム

システム概要

災害発生時に避難者カード等を用いて収集した情報をデータベースで一元管理することにより、報告書フォーマットへの出力、市民への安否情報提供などさまざまな用途に活用することができます。

■ 避難所では、避難者情報およびその他（けが人等）情報収集を行う事が可能。
　また、大規模災害時など不測の情報インフラ不通対策としてオフラインでの情報入力およびサーバへの避難者情報登録が行えます。
■ 対策本部では、登録された情報の精査（重複データチェック等）が行え、情報精度を向上し的確な対策立案／指導に役立てます。
■ 被災地における被災者の安否確認をインターネットで公開することが可能な為、他県からの安否確認に役立てます。（情報公開は本人の同意が必要となります。）

システムイメージ

医療機関・警察等

FAX・電話で
情報伝達

市役所／災害対策本部

安否情報サーバ

情報の確認（承認）

登録（けが人・死亡者等）

アプリサーバ　DBサーバ

避難所

避難者

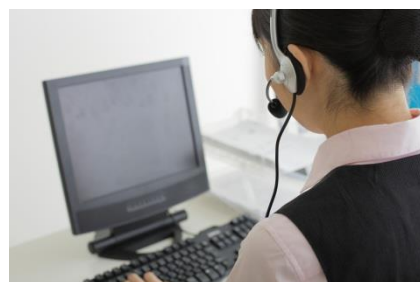
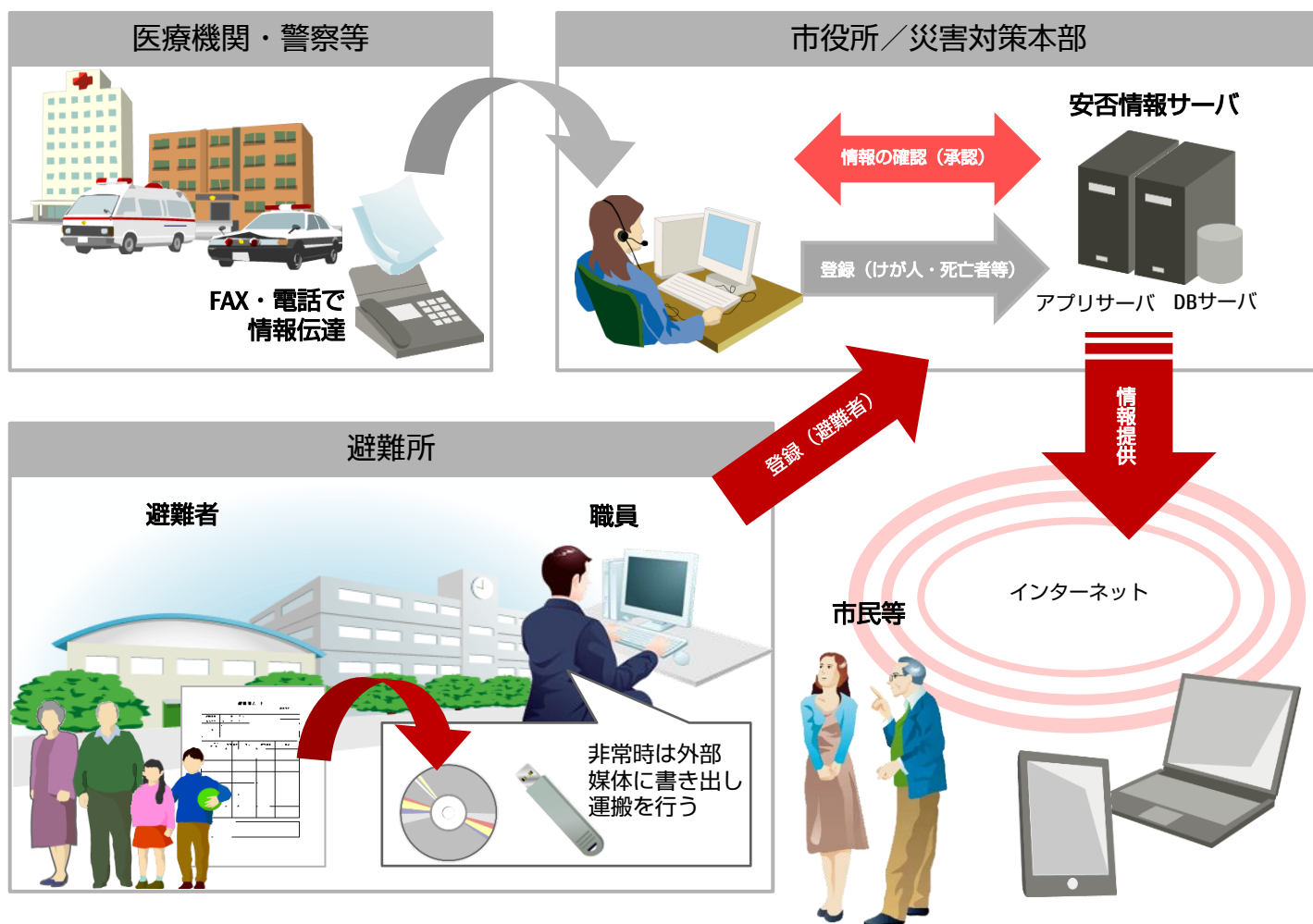
職員

非常時は外部
媒体に書き出し
運搬を行う

登録（避難者）

情報提供

インターネット

市民等

機　　能

避難者情報管理機能

■ 避難者情報管理機能
避難所で収集した「避難者情報」とともに、「けが人情報」・「死亡者情報」等をデータベースで一元的に管理することにより、効率的に安否情報を管理・活用することができます。
また入力された情報は一旦仮登録状態となり、市役所等で精査（重複データチェック等）した情報のみを正規の情報として扱いますので、情報の正確性を高めることができます。
※避難者の情報は家族単位（避難者カードに記入した単位）で管理することが可能です。
※郵便番号を利用した住所入力等、効率的な情報入力をサポートします。

■ 避難所管理機能
あらかじめ登録された指定避難場所の開設／閉設や新たな避難場所の追加登録を容易に行うことができます。
また避難所ごとに避難者数等のサマリー情報を表示することができます。

■ 帳票出力機能
収集した情報を報告書等の指定帳票に出力することができます。

避難所情報登録機能

■ オフライン情報入力機能／外部媒体書き出し機能
大規模災害発生時にはイントラネット等の情報インフラが不通になる事態が考えられます。
そのような場合にも情報を効率的に収集するために、避難所用アプリケーションはオフラインでの情報入力に対応しています。
なおオフラインで入力した情報は外部媒体に書き出したうえで、市役所等へ運搬しサーバへ取り込むことが可能です。
※ 外部媒体書き出し時は暗号化を行うことにより個人情報の保護にも配慮しています。

安否情報提供機能

■ データベースに集約された情報のうち、本人が同意した情報についてはインターネットを利用した情報提供を行うことが可能です。（携帯電話にも対応）また提供する内容は、「住所」、「年齢」、「状況」等から選択することも可能です。

運用画面イメージ

（1）情報入力画面（例）

（2）インターネット検索画面（例）

注　意 ●ご使用の際は「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
水,湿気,湯気,ほこり,油煙などの多い場所に設置しないでください。火災,故障,感電などの原因となることがあります。
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●機器の改良のため、予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。
●印刷の都合により、実際の色とは、若干異なる場合があります。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン　（総合窓口）
0120-933-200
受付時間 9：00〜17：30
（土・日・祝日・年末年始を除く）

富士通株式会社
〒105-7123　東京都港区東新橋1-5-2　汐留シティセンター

　第7版　2013/9/10